

東京芸術劇場 リサイタル・シリーズ

小林愛実 ピアノ・リサイタル

2024.7.10 [水] 19:00開演(18:00ロビー開場)

東京芸術劇場 コンサートホール

PROGRAM

シューベルト/即興曲集 D935

Schubert: Impromptus D935

モーツァルト/幻想曲 ニ短調 K. 397

W.A.Mozart: Fantasie d-moll K.397

シューマン/子供の情景 Op.15

Schumann: Kinderszenen Op.15

ショパン/アンダンテ・スピアナートと

華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op.22

Chopin: Grande polonaise brillante

précédée d'un andante spianato Es-Dur Op.22

2021年
シヨパン国際ピアノコンクール
第4位入賞!
世界を魅了した俊英が、
今、何を語りかけてくるのか?

Kobayashi Aimi Piano Recital

全席指定(税込): ¥5,000/高校生以下 ¥1,000

発売日: 芸劇メンバーズ先行 2024.3.16 [土] / 一般発売 2024.3.23 [土]

お申込み・お問合せ: 東京芸術劇場ボックスオフィス (休館日を除く10:00~19:00)

0570-010-296 <https://www.geigeki.jp/t/>

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

©Shuhei Tsunekawa

Kobayashi Aimi Piano Recital

2021年ショパン国際ピアノコンクール第4位受賞直後に行われた「VS Vol.1 反田恭平×小林愛実」以来、小林愛実が芸劇の舞台に“ソリスト”として帰ってきます。東京芸術劇場の豊かな響きのホールで、彼女の透き通るような音色、高い技術によって紡がれる音楽に酔いしれる、またとない一夜になるでしょう。

同時代に生きる演奏家を聴く楽しみは、変化を追うところにもある。神童として幼少期に舞台デビューし、長きにわたって活躍し続ける小林愛実については、これまでその成長を目の当たりにしてきた方も多いことだろう。

17歳でのアメリカ留学、2015年、2021年の2度にわたるショパン国際ピアノコンクールへの挑戦と入賞など、進歩のきっかけとなる出来事はこれまでもあったと思われる。そんななかで最近、彼女自身も認めているのが、昨年出産を経験し、母になったことによる音楽的な変化だ。

2021年のショパンコンクール後、共に入賞したピアニストであり、今では夫となった反田恭平とともに東京芸術劇場の「VS」シリーズに出演した小林。今回はソロリサイタルでこの舞台に戻り、シューベルト、モーツァルト、シューマン、ショパンを演奏する。

小林は産休中から、出産後の自分の演奏がどうなるのか楽しみだと話していたが、実際、8ヶ月の休みを経て昨年末に復帰した後は「多くの方から、音楽が変わった、あたたかくなったという声をかけていただく」と話している。そもそも自ら共感する作品も変わったそうで、「優しさを感じる作品は、子供の顔を思い出して弾くのでスムーズに表現できる」とのこと。その意味で、シューマン「子供の情景」など、母になった新しい彼女を知るうえでぴったりのレパートリーといえる。

そのほかの曲目も、シューベルト、モーツァルト、ショパンという、小林が長らく向き合ってきた作曲家ばかり。作曲家へのまなざし、作品へのアプローチ、何より根本的な音色や彼女が創る空気の変化を感じることを楽しみに、会場に足を運びたい。

音楽ライター 高坂はる香



Photo by Shuhei Tsunekawa

小林愛実 [ピアノ]

2021年10月「第18回ショパン国際ピアノコンクール」第4位入賞。

1995年山口県宇部市出身。3歳からピアノを始め、7歳でオーケストラと共演、9歳で国際デビューを果たす。

これまでに、スビヴァコフ指揮モスクワ・ヴィルトゥオーゾ、ブリュッヘン指揮18世紀オーケストラ、ジャッド指揮ブラジル響、ポスカ指揮チューリヒ・トーンハレ管など国内外における多数のオーケストラと共演。

2010年14歳でEMI ClassicsよりCDデビュー。サントリーホールで日本人最年少となる発売記念リサイタルを開催した。翌2011年にはセカンドアルバム「熱情」をリリース。

2015年10月「第17回ショパン国際ピアノコンクール」ファイナリストとなった。

2018年4月、ワーナークラシックスよりCD「ニュー・ステージ〜リスト&ショパンを弾く」をリリース。同年8月には、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭に出演し好評を得た。2021年8月ワーナークラシックスより最新CD「ショパン：前奏曲集 他」をリリース。

フィラデルフィア・カーティス音楽院で、マンチェ・リュウ教授のもと研鑽を積んだ。

2022年3月、第31回出光音楽賞受賞。

チケット料金 全席指定(税込) 5,000円 / 高校生以下 1,000円※

※高校生以下割引チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィスのみ取扱い(枚数限定・要証明書)。
※障害者手帳をお持ちの方は、割引料金でご鑑賞いただけます。詳細は東京芸術劇場ボックスオフィスにお問合せください(要事前予約)。
※この公演はヒアリングループ(磁気ループ)が客席の一部で作動します。
※未就学児はご入場いただけません。
※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、自席にご案内できない場合がございます。
※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入いただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等に変更が生じる場合がございます。
※ご来場前に必ず当劇場webサイト内の注意事項と本公演の直前情報をご確認ください。



チケットお取り扱い

- ▶東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)
<https://www.geigeki.jp/t/> *24時間受付(メンテナンスの時間を除く)
- ▶チケットぴあ <https://pia.jp/t/geigeki/>
- ▶イープラス <https://eplus.jp/geigeki/>
- ▶ローソンチケット <https://l-tike.com/>

お問合せ:東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00)

[東京芸術劇場託児サービス]

株式会社ミラクス ミラクスシッター ※有料・定員制・土日祝を除く
Tel:0120-415-306 (平日9:00~17:00) 希望日1週間前迄に要予約

主催:公益財団法人東京歴史文化財団 東京芸術劇場
協賛:スタインウェイ・ジャパン株式会社

東京芸術劇場 リサイタル・シリーズ

2024.6.18[火]「VS」Vol.9
務川慧悟×ナターリア・ミルステイン 好評発売中

曲目:オール・ストラヴィンスキー・プログラム
「春の祭典」、「ペトルーシュカ」、「火の鳥」

©Yuji Ueno

©Lyodoh Kaneko

チケット発売日

- ▶芸劇メンバーズWEB先着先行
3.16[土] 10:00 ~ 3.22[金] 23:59
- ▶一般発売 3.23[土] 10:00 ~

会場

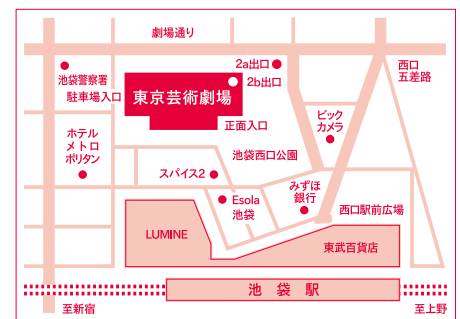
東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



〒171-0021豊島区西池袋1-8-1 TEL 03-5391-2111

▶JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結。



至新宿

至上野